



学校や職場とは異なる 地域の居場所が持つ価値に注目しよう

区長 あけましておめでとうございます。
伊沢 おめでとうございます。
区長 伊沢さんには昨年、品川区公式YouTubeチャンネル「しながわネットTV」の動画にご出演いただきました。そのご縁があり、本日はお越しいただきました。どうぞよろしくお願いいたします。
伊沢 動画の出演をきっかけに、区内の様々な場所を訪れる機会をいただきました。品川区は、運河を活用した舟旅通勤の推奨、充実した防災対策、区立学校の給食の無償化など、行政の手厚い取り組みを実感しました。
区長 いま品川区では、区民の方が行政に相談に来てくれるのを待つのではなく、区が区民の方につながりを持っていくという取り組みに力を入れています。
伊沢 僕が最初に出演させていただいた動画の中の「見守りおむつ定期便」は、まさにそうした取り組みでした。赤ちゃんのためにおむつを届けることに終わらず、見守り支援員の方が保護者にお声がけて話を聞いて、みんなで見守っていく。人に寄り添うことを主眼においた取り組みに魅力を感じました。



●森澤 恭子(もりさわ きょうこ)
神奈川県出身。慶応義塾大学卒業。日本テレビ、森ビル、ベンチャー数社を経て、2017年東京都議会議員選挙に初当選。2022年品川区長就任。

区長 昨年の夏は熱中症対策として、75歳以上の高齢者世帯に飲料水を宅配し、「エアコンつけていますか?」「お困りのことはありませんか?」とひと声かける見守りも行いました。区民の方々からはお礼の言葉をいただき、行政から手を伸ばしていく、アウトリーチしていくことは非常に大切だと実感しています。
伊沢 マンションなどの集合住宅には多くの人が住んでいますが、周りとの関係性が希薄だと感じます。行政が訪問し、声をかけてくれることは、本当に心強いことです。このような取り組みを始めようと思われたきっかけはあるのですか?
区長 子育て世代ではコロナ禍で外出できずにいたことがきっかけで、孤独を感じながら育児をしたという声を聞きました。行政に頼りたくても躊躇する気持ちがあると伺い、困っていることがないか行政から聞きに行くことが必要だと思いました。伊沢さんもおっしゃるとおり、集合住宅が多く地域や人とのつながりを持たにくい都市部においては、行政からつながりを構築していくことが大事だと感じています。
伊沢 僕は講演会などで公共施設を利用する機会が多いのですが、地域には学びや遊び、交流のための居場所が数多くあることを実感しています。例えば今日の会場である「KUMOやしお」は、子どもの遊び場であると同時に、保護者同士、あるいは保護者と職員



品川区都市ブランディング「しあわせ多彩区」のアート原画と

世代と直接対話することがとても大切だと考えています。YouTubeの配信だけでは、彼らと直接話せません。だったらこちらから会いに行こうという趣旨で始まったのが、学校訪問プロジェクト「QK GO」です。
区長 まさに、アウトリーチですね。



「しながわネットTV」で豊葉の杜学園を訪れた伊沢さん

伊沢 2019年から開始し、47都道府県の約70校を訪問しました。生徒たちと話してみると、地域による意識の違いはあっても、デジタルを使いこなす力などに差はほとんどありません。一方で、環境の差は大きな影響があるようです。例えば、書店がない地域では、能力があっても得られる情報が限られ、機会を逃している可能性があります。周りの大人や行政が、多様な選択肢を持てる環境を整えることの重要性が増していると感じます。
区長 訪問する学校によって、プログラムは全部変えているのですか?



Quizの「Q」をかたどったお花を手に持ち撮影

ない時代です。これまでの経験が通用するとは必ずしもいえない時代にあって、子どもたちは大人よりも柔軟な発想を持ち、常識にとらわれずに物事を感じ取っていると思います。そうした感性を持つ子どもたちから様々な意見をいただき、大変興味深いです。
伊沢 僕は子どもの行動力に、いつも驚かされるんです。そうした子どもたちの意見や感性を社会にかすには、行政のサポートが欠かせません。
区長 おっしゃるとおりです。今回は子どもたちの提案を区職員も一緒に考え、どういった施策につなげていけるのか、結論を出していきたいと考えています。行政や政治を身近に感じることはとても大事なことであり、「自分が意見を言うとか何が変わる」という経験を、子どもたちに体験してほしいと思っています。

生きやすい社会、幸せな暮らしの実現を諦めない

区長 品川区では現在、「しあわせ多彩区」を掲げて都市ブランディングを進めています。伊沢さんは「しあわせ多彩区」と聞いて、どのような印象を持たれましたか。
伊沢 多彩な人が幸せになれる。老若男女、様々な立場にある人たちすべてに向けたメッセージだと考えると大変な課題です。一方で、この正解のない時代に、子どもから高齢の方まで取りこぼさないように区政を展開するという強い決意を感じました。

区長 ありがとうございます。いま、行政だけでは解決できないことがとても増えています。「しあわせ多彩区」をめざすには、企業を含めた多様な主体がお持ちの知見を提供いただくなど、行政と民間が連携して社会課題を解決していくことが必要不可欠だと強く感じています。
伊沢 QuizKnockでは学びを楽しく伝える活動を展開してきました。教育は社会の仕組みを変える力を持っています。私たちの活動で区民の皆さんが区政に関心を持ち、よりよい区政を作ることにつながっていくになればよいと思います。
区長 ありがとうございます。伊沢さんは大変お忙しいされていると思うのですが、その活動の原動力はどこにあるのですか?
伊沢 根本的には、自分自身が生きやすい社会をめざして活動しています。現代社会には情報があふれ、自ら「粘り強く知る意欲」が薄れていると感じます。それが生きづらさにつながっていると思い、QuizKnockの活動を通じて、「学び続けた先には楽しさが待っている」というメッセージを発信し続けています。その原点にあるのは、僕が好きな世の中を作りたいというエゴ(自己主張)です。エゴだからこそ粘り強く、考えがどう伝わるかこだわり、世の中をよくすることを諦



めず活動が続けることができています。
区長 諦めずに粘り強く活動する。
伊沢 それと同時に、生きやすさや心地よさなど、自分の欲求を出発点に行動することを大切にしたいと思っています。
区長 一人ひとりがそのように行動していけば、結果として社会がよくなり、生きづらさを感じる人が少なくなると思います。私の活動の原動力は、区民の皆さんの不安や不満といった「不」を少しでも減らしたいという想いです。生きづらさを感じている人が安心して暮らせるように、誰もが自分らしく生きられるように、どんな環境であっても自分の望む生き方を選択できるように。今年もやさしくて寛容なウェルビーイングな社会をめざして、区政に取り組んでいきます。
伊沢 僕は今年も「諦めない」をテーマに、自分自身も諦めませんし、諦めずに知り続ける、情報を丁寧に追い続ける大切さを若い世代に伝えていきます。
区長 今日は有意義なお話をありがとうございました。
伊沢 ありがとうございます。

(八潮子育て支援施設「KUMOやしお」で収録)



●伊沢 拓司(いざわ たくし)
埼玉県出身。東京大学卒業。「高校生クイズ」で史上初の個人2連覇を達成。2016年に知的エンタメ集団・QuizKnockを立ち上げ、2019年に株式会社QuizKnockを設立し、CEOに就任。

伊沢さんからのクイズに答えて応募してみよう！

今回の新春対談に越えただいた伊沢さんのサイン入り書籍や都市ブランドデザインサブバッグなどを抽選で20人にプレゼントします。ぜひ応募ください。

Q. KUMOやしおでは、0~2歳児向けに、ユニークな遊具を備えています。さて、それは次のうちどれ？

- ① ローブを使って遊べるツリーハウス
- ② 木のボールで遊べるボールプール
- ③ ふわふわのスポンジ滑り台



- サイン入り書籍
- 都市ブランドデザインサブバッグ
- しあわせ多彩区クッキー(2枚)
- 品川区内共通商品券1,000円
- 書籍
- 都市ブランドデザインサブバッグ
- しあわせ多彩区クッキー(2枚)
- 品川区内共通商品券500円

応募方法・問い合わせ

1月23日(金)(消印有効)までに、☎かはぎに「読者プレゼント」とし、クイズの答え、住所、氏名(ふりがな)、年代、電話番号を戦略広報課(☎140-8715品川区役所 ☎5742-6644 Fax5742-6870)へ

※応募多数の場合は区内在住の方を優先し抽選します。
※送付いただいた個人情報はプレゼントの発送にのみ使用します。
※当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。
※無断販売・転売は固くお断りします。
※答えは本紙2月1日号で発表します。



電子申請はこちら

令和8年

二十歳の集い
記念式典のご案内

日時／1月12日(祝)

第1部：午前10時30分から「大崎・荏原地区」
第2部：午後2時から「品川・大井・八潮地区」

会場／きゅりあん(大井町駅前)

対象／区内在住で、平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれの方
問い合わせ／総務課総務係(☎5742-6625 Fax3774-6356)

実行委員からの
メッセージ

「二十歳の門出 大人の出発点」
#ビジュイイじゃん品川

皆さんあけましておめでとうございます。いよいよ待ちに待った「二十歳の集い」が開催されます。疎遠になってしまった仲間と、再びつながるチャンスがあるかもしれません。久しぶりに、あの頃の思い出話を花を咲かせてみませんか。
「行ってよかった」と思える二十歳の集いになるよう、準備を進めています。実行委員一同、皆さんの参加をお待ちしています。

二十歳の集い
実行委員

青木寛翔、青木実暖、赤間桃佳、大岡桃歌、酒井やえ、佐々木煌、佐藤琉太、立野桜成、飛永葵羽、長谷川瑛士、元泉聖、吉田知冬

東海七福神

新馬場駅北口

2分

品川神社

①大黒天

北品川3-7-15 ☎3474-5575

5分

②布袋尊

北品川2-3-12 ☎3471-9224

1分

③寿老人

北品川2-4-18 ☎3471-3911

3分

④恵比須

北品川2-30-28 ☎3471-3457

12分

⑤毘沙門天

南品川3-5-17 ☎3474-3495

20分

⑥福祿寿

南大井1-4-1 ☎3765-2061

20分

⑦弁財天

大田区大森北2-20-8 ☎3761-2931

5分

大森海岸駅

荏原七福神

大井町駅

5分

大井蔵王権現神社

①福祿寿

大井1-14-8 ☎3771-5288

15分

②毘沙門天

二葉1-14-16 ☎3784-1613

35分

③布袋尊

西大井5-22-25 ☎3771-4816

25分

④弁財天

二葉4-4-12 ☎3782-1711

20分

⑤恵比須

旗の台3-6-18 ☎3781-4011

35分

⑥寿老人

荏原7-6-9 ☎3785-5576

5分

⑦大国天

荏原7-5-14 ☎3783-0455

10分

西小山駅

年の初めに歩いてみませんか

問い合わせ／しながわ観光協会(☎5743-7642 Fax5743-7643)

＋ 応急診療所

行く前に必ず電話連絡を。マイナ保険証などを忘れずに！

内科 小児科 歯科 接骨 薬局

休日昼間／午前9時～午後5時(受付は午後4時30分で終了)

1月1日(祝)

酒寄医院 東大井2-26-3 ☎3761-3250
小野歯科医院 北品川1-28-5 ☎3471-3154
石川歯科 中延4-6-17 ☎5702-1198
篠原接骨院 西大井2-4-19 ☎3775-2407
上条接骨院 二葉2-8-9 ☎3786-7949

1月2日(金)

柿島医院 大井3-21-10 ☎3775-5171
小林歯科医院 北品川2-32-1-103 ☎3471-3326
大崎広小路歯科 大崎5-6-16 ☎6417-3440
山根接骨院 西品川1-23-15 ☎3779-9137
工藤総合接骨院 小山4-7-2 ☎3785-7844

1月3日(土)

おりしきみつるクリニック 東大井2-19-11 ☎5762-2789
天王洲パークサイドビル歯科 東品川2-5-8-201 ☎5462-2030
和栗歯科医院 東中延2-10-18 ☎5751-3284
スズキ整骨院 南大井4-9-21 ☎3763-3816
小山接骨院 戸越5-10-7 ☎3782-7568

1月4日(日)

岩端医院 大井1-55-14 ☎3775-1551
東川歯科医院 南品川1-8-8 ☎3450-2887
平田歯科医院 豊町5-1-12 ☎5498-1260
ケアステーション鍼灸・整骨院 大井1-45-4 ☎3771-2727
綱井接骨院 小山6-2-9 ☎3781-9330

※重病の方は119番をご利用ください。 ※受付時間にご注意ください。

平日夜間／午後8時～午後11時(受付は午後10時30分で終了)

月～金曜日(祝・休日除く)

品川区こども夜間救急室 旗の台1-5-8 ☎3784-8181
※外傷は対応できません 昭和医科大学病院中央棟4階
※1月1日(祝)～4日(日)は休診です。休日昼間・夜間をご覧ください

休日昼間・夜間／午前9時～午後10時(受付は午後9時で終了)

1月1日(祝)

品川区医師会休日診療所 北品川3-7-25 ☎3450-7650
荏原医師会休日診療所 中延2-6-5 ☎3783-2355
会営薬局しながわ 北品川3-11-16 ☎3471-2383
会営薬局えぼら 中延1-7-12 ☎6426-7730

土曜日夜間／午後5時～午後10時(受付は午後9時で終了)

1月10日(土)

品川区こども夜間救急室 旗の台1-5-8 ☎3784-8181
※外傷は対応できません 昭和医科大学病院中央棟4階

医療機関の24時間案内

東京都医療機関案内サービス(ひまわり) ☎5272-0303 Fax5285-8080

救急相談センター(救急車を呼ぶのを迷ったら) ☎#7119 IP電話などは☎3212-2323

お子さんの急な病気に困ったら

小児救急電話相談 ☎#8000 IP電話などは☎5285-8898

月～金曜日／午後6時～翌日午前8時 土・日曜日、祝日、年末年始／午前8時～翌日午前8時

眼科応急診療

日曜日、祝日＝午前9時～翌日午前8時
月～金曜日＝午後5時～翌日午前8時
土曜日＝正午～翌日午前8時
※1月1日(祝)～4日(日)の診療時間は、受診の際に各医療機関へお問い合わせください。
※緊急手術や重症患者対応時は、お待ちいただくか、他院を紹介する場合があります。

日・月・水・土曜日、第1・3木曜日、祝日

東邦大学医療センター大森病院 大田区大森西6-11-1 ☎3762-4151

日・火・金・土曜日、第2・4木曜日、祝日

昭和医科大学病院附属東病院 西中延2-14-19 ☎3784-8383

テレビ1月

しながわホットほっと

ケーブルテレビ品川

毎日7時・10時・13時・19時・22時から5回放送(※土曜切り替え)

地デジ11チャンネル

00分～

20分～

25分～

30分～

土

日

月

火

水

木

金

しながわニュース
※都合により、放送内容が変更になる場合があります

三之助の笑顔いっぱいとおきの品川
お寺で落語会

品川歴史探訪
鎌倉道～古道沿いの社寺を巡る～

しながわのチ・カ・ラ
かむろ坂の桜を守る新たな挑戦

多彩な学び舎
宮前小学校

多彩な学び舎
品川学園

品川歴史探訪
大井の大仏
～養玉院如来寺の歴史と寺宝～

小島よしおの「発見！しながわLOVEな外国人」#8

品川歴史探訪
品川の農業
～姿を消した農業と品川無の復活～

三之助の笑顔いっぱいとおきの品川
写真でつなぐ家族のものがたり
岡崎写真館

しながわのチ・カ・ラ
荏川町文庫から品川図書館へ
～受け継がれる100年の思い～

三之助の笑顔いっぱいとおきの品川
写真でつなぐ家族のものがたり
岡崎写真館

しながわのチ・カ・ラ
荏川町文庫から品川図書館へ
～受け継がれる100年の思い～

三之助の笑顔いっぱいとおきの品川
写真でつなぐ家族のものがたり
岡崎写真館

一部の番組は品川区公式YouTubeチャンネルでもご覧になれます

☎戦略広報課(☎5742-6612 Fax5742-6870)
加入について▶ケーブルテレビ品川 ☎0120-559-470

ラジオ

ほっとラジオしながわ

88.9MHz FMしながわ

毎日 午前11時～11時30分
(再放送：午後10時～10時30分)

月

安全安心情報

火

行政情報

水

地域情報

木

健康

金

子育て情報

土・日

ダイジェスト

Webでもお聴きになれます

しながわ情報メール「しなメール」

しなメールでは、区の情報や防災気象情報を電子メールで配信しています。
右の二次元コードを読み取るか、hp@mail.cous.jp/shinagawa/へアクセスして登録してください。

☎戦略広報課(☎5742-6612 Fax5742-6870)

ラジオ

しながわインフォ

89.7MHz インターエフエム放送

午前6時56分から3分間

区から生活情報のほか、災害時には災害情報を多言語で放送しています。

放送言語

月

中国語・日本語

火

韓国語・日本語

水

タガログ語・日本語

木・金

英語・日本語

※放送内容は、ホームページでも確認することができます。

電話

防災行政無線
確認ダイヤル

☎0120-562-311

24時間以内に放送した防災行政無線の内容を音声で聞くことができます。

人口と世帯(令和7年12月1日現在)

世帯

240,805世帯

人口総数

415,713人

日本人人口

397,681人

男

194,696人

女

202,985人

外国人人口

18,032人

男

9,232人

女

8,800人

古紙を配合した再生紙を使用しています